

＜保護者等向け＞児童発達支援評価表（提出 79世帯 回収率 56%） 公表日：令和6年3月30日

No.1

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	取組状況
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等スペースが十分に確保されているか	77	1	1	0	確保できている。 少人数で、スペースが十分に確保されていると感じる。	・基準に準じたスペースになっています。 ・活動の内容を工夫したり安全に集中して取り組める環境、用具や玩具の配置に配慮していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	77	0	0	2	適切である。 先生方が情報を共有して色々考えてくれる。 単純にわからない。 子どもの様子を見てヘルプで入ってくれたりする姿を見かけたので適切だと思う。	・基準に準じた職員配置となっています。今後もお子さんの状況に応じた支援体制をとるよう、職員間の連携を図り、向上に努めていきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境 i になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	75	1	1	2	できている。 駐輪場が狭く、グループ活動のある日は何台も枠外に止めており危険。また、現在工事中で駐輪場が業者の車でうまっていて1台もとめられずなんとかして欲しい。	・お子さんの状況に合わせた環境設定を行っています。 ・改修工事の関係もあり、ご不便をおかけしております。駐輪場は混雑が見込まれる時は臨時的駐輪スペースを設ける等配慮してまいります。駐輪場は今後も確保できるように努めて参ります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	76	3	0	0	子どもたちに合った環境だと思う。 冬は暖房で子供が顔を赤くしている時がある。(先生は半袖)	・空調温度設定など、こまめに調整しながら快適な支援環境になるよう努めて参ります。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ii が作成されているか	77	1	0	1	分析のうえ作成されている。 面接して色々ヒアリングしてくれる。	・今後もお子さんの発達の様子を確認しながら、ニーズを踏まえた個別支援計画を作成に努めていきます。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「発達支援(本人支援及び支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	73	2	0	4	設定されていると思う。	・個別支援計画について面談時、詳細に説明いたします。お子さん、保護者さまに寄り添った支援を提供できるよう研修等スキル向上を図ってまいります。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	76	2	0	1	行われている。	・「児童発達支援ガイドライン」を基に作成した支援計画に沿って支援を行うとともに、より丁寧な説明に努めてまいります。小集団グループでの支援提供ではありますが、個々の段階に合わせ支援内容の工夫に努めて参ります。
	⑧	活動プログラム iii が固定化されていないよう工夫されているか	74	3	0	2	先生方が色々考えてくれ、こどもが楽しく参加できるようにいつも工夫してくれる。 迎えに行き引渡しの個人へフィードバックしてくれる。 その時に個々沿った対応をしていると感じる。 色々な体験や経験が出来るよう配慮されている。毎日違うプログラムで楽しめると思う。	・定期的にプログラムの見直しを行い、発達段階を踏まえたスモールステップでの活動プログラムにしています。
保護者への説明等	⑨	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	73	4	0	2	説明された。	・契約時、今後も丁寧な説明を行うよう努めていきます。
	⑩	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	74	1	1	3	説明された。	・支援利用開始前に「児童発達支援ガイドライン」について丁寧な説明に努めるとともに、定期的に個別支援計画についても説明を行っていきます。
	⑪	保護者に対して家族支援(講座やペアレント・トレーニング iv 等)が行われているか	60	9	2	8	最近通い始めたのであまりわからない。つまりはすぐアドバイスをくれる。とても良いのは講座や先輩ママの話。また受講したい。託児有のプログラムを増やしてほしい。開催されているがもう少し回数増加を、その時間兄弟の保育をしてほしい。働いているため参加が難しい。	・家族支援講座、発達障がい講演会、グループ相談会、など開催しておりますが、回数等検討していきます。 ・託児については現状難しいため、ご家庭で調整してのご参加をお願いしております。
	⑫	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	75	3	0	1	できている。 私が考えている以上に子どもを見てくれ、日々変化する状況をしっかり受け止めてくれ、対応策と一緒に考えてくれとてもありがたい。 先生方がとても話しやすく親しく接してくれる。定期的に面談してくれ相談の時間もありがたかった。	・支援終了後、個別にフィードバックを行い、共通理解を図っています。日頃より、聞きたいことが話せる雰囲気づくりに努めていきます。
	⑬	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	78	1	0	0	行われていると思う。 心配な事があると個別に面談対応してもらえて安心。	・個別支援計画説明時、6か月に一度、面談を行っています。面談等ご希望を話しやすいよう心がけていきます。

＜保護者等向け＞児童発達支援評価表

No.2

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	取組状況
	⑭	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	73	3	0	2	対応されている。 すぐに対応してくれ色々アドバイスをもらえても助かる。 いつも迅速に対応してもらいありがたい。 相談すれば聞いてくれアドバイスももらえる。 相談、クラスへの案内も待機期間が長かった。 園に対しても情報の共有をしてもらいとても助かる。	・定期的に面談を行っています。保護者さまからの相談や申し入れには迅速に対応できるよう引き続き体制を整えてまいります。 ・初回相談、クラス案内をお待たせし、申し訳ございませんでした。少しでも早くご案内できるよう努めてまいります。
	⑮	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	75	1	0	2	配慮されている。 連絡帳の仕組みが取り入れられると、ついていけない日の様子がもっとわかってよい。現在は形式的な連絡帳なので様子があまりわからない。	・移動支援を利用しているご家庭には月1回の面談日を設け、センターでの様子について共通理解がさらに深まりますように検討してまいります。
	⑯	お便りや掲示等で活動予定や業務に関する自己評価の結果をホームページ等で子どもや保護者に対して発信されているか	74	1	0	3	発信されている。 ホームページを見ていないので分からない。	・自己評価についてはホームページに掲載しております。必要に応じ書面にて伝えていくよう努めていきます。 ・毎月たんぼ通信を発行し、情報提供等今後も努めていきます。
	⑰	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	72	1	0	5	注意されている。	・個人情報は、細心の注意をもって取り扱っております。必要な場合は説明と同意を得られるよう努めております。
非常時等の対応	⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	64	0	3	11	感染症対策をもっとしっかりやってほしい。	・支援終了後には室内等の消毒は毎回実施しております。 ・マニュアルを作成し、月に1回定期的に避難訓練を行っています。 ・緊急時の対応について保護者の方への周知に努めていきます。
	⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	62	4	2	9	行われている。	・年間訓練計画を立て、職員が災害発生時に対応できるよう、月に1度、訓練を行い備えています。各曜日、午前クラス、午後クラス、全てのクラスが年に1回は訓練に参加できるよう設定しております。
満足度	⑳	子どもは通所を楽しみにしているか	68	7	1	2	ムラはあるが楽しみにしている時が多い。 行く前の準備に時間がかかることもあるが、とても楽しんでいる。 毎週通所を楽しみにしている。 4年間色々な事を一緒に楽しみ、乗り越えてくれた先生に感謝。 嫌がっている様子はない。 週一回のたんぼセンターをすごく楽しみにしている。 楽しく取り組めるように色々考えてくれるので本人も楽しみにしている。 終わった後、楽しかったと言ってぐっすりお昼寝する事も多い。 まだ話せないが教室に入る時はモゾモゾするがすぐ慣れて楽しそう。	・今後もお子さんが楽しく通えるよう、さらに支援内容の工夫に努めていきます。
	㉑	事業所の支援に満足しているか	72	6	0	0	一つ一つの活動の目的と結果のフィードバックがある助かる。 満足している。 先生にはいつも優しく声をかけてもらい相談に乗ってもらい、私自身もたくさん助けてもらい感謝。 満足、小学1年生まで通えたらいいのに良い。 通所日の選択肢がない(土日等)兄弟の託児場所がほしい。 先生もお友達も大好きだと言っている。 一年間大変お世話になりました。 どんどん成長してくれて嬉しかった。 フィードバックを含めとても良く観察してくれている。 年中だが就学について常に悩んでいる。小学校と連携をとったり先生と話す機会がほしい。先生が一生懸命対応してもらい頼りになり、とてもありがたい。	・ご兄弟の託児をご用意は現状難しいです。センターの事業に対しご満足いただけるよう研修会、講座などへ参加し、支援の質の向上に努めるとともに、情報提供や事業内容の充実に努めてまいります。

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのか示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。
これは、児童発達支援センター又は児童発達 iii「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。
子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

(保護者のみなさまへ)

〇この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用している保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「〇」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。